



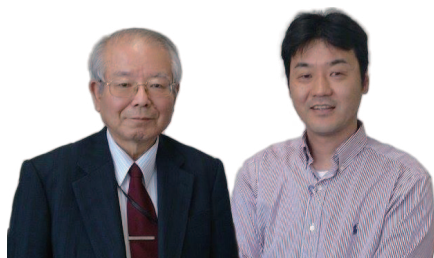
発達支援の現場から

# 十人十色の 子どもたち

鈴木正樹 著

大隅書店

みんな「困った子」ではなく、  
「困っている子」なのです。  
この本を読むと、  
子どもを信じて寄り添うことの  
大切さに気づかされます。  
ぜひこの一冊をお薦めします。



竹田契一

●一般財団法人特別支援教育士資格認定協合理事長  
●大阪教育大学名誉教授  
●大阪医科大学LDセンター顧問



発達支援の現場から

十人十色の

子どもたち

鈴木正樹 著

# sample

## 推薦の言葉

鈴木さんは、どんな子どもにも素晴らしい潜在的な能力があるということ、まっすぐに信じておられます。

そして、子どもと根気よくつきあい、良き聞き手となり、しっかりと関わることにより、対人関係が苦手だったり、コミュニケーションが苦手だったり、自信を失った沢山の子どもたちの、セルフエスティーム（自己肯定感）を高めることに、見事に成功されて来ました。

支援を必要としている子どもは、みんな「困った子」ではなく、「困っている子」なのです。この本を読むと、子どもを信じて寄り添うことの大切さに気づかされます。ぜひこの一冊をお薦めします。

竹田 契一

一般財団法人特別支援教育士資格認定協会理事長  
大阪教育大学名誉教授  
大阪医科大学LDセンター顧問

商社勤務を経て教育機関に転職、

不登校や学業不振の背景に

しばしば発達障がいや学習障がいがあることを知り、

そこに特化した学習塾をみずから起業した著者が、

一〇年にわたる奮闘の中で得た、

個性豊かな子どもたちとの出会いを描く、

珠玉の一八のものがたり。

発達支援の現場から  
十人十色の  
子どもたち

鈴木正樹 著

## 目次

### プロローグ 008

第1話 学校に行きたいのに行けなかったAくん 017

第2話 イライラ感が強かったBくん 039

第3話 進学校から通信制高校に転入したCくん 049

第4話 集中することが苦手だったDくん 065

第5話 お母さんとの言い争いが絶えなかったEさん 079

第6話 気持ちを伝えることで夢に一步近づいたFさん 107

第7話 知的障がいのある弟を持つGくん 121

第8話 校門をくぐる事ができないHくん 131

第9話 思ったことをすぐに口に出してしまうIさん 141

第10話 書くことがトラウマになっていたJくん 151

第11話 自分に合った勉強方法を見つけたKさん 169

第12話 勉強する時に気が散ってしまうLくん 177

第13話 自分の間違いや失敗が許せないMくん 185

第14話 文字を書くことが苦手なNくん 199

第15話 家族以外の人のやりとりが苦手なOさん 209

第16話 いつもにこにこしているPさん 219

第17話 頑張りすぎてしんどくなってしまふQさん 229

第18話 コミュニケーションが苦手だったRくん 239

### エピソード 254

### 発達障害者支援センター一覧 261

これは、私が、アパレル系商社からとある教育機関に転職し、教室管理や講師育成の仕事に加えて、保護者や子どもたちからの相談に応じる業務に携わっていた頃の話です。

ある日、中学一年生の男子生徒のお母さんから、「息子は、小学校三年で担任が変わった時から時々学校を休むようになり、小学五年生になるとまったく行くことができなくなりました。本当にどうすればよいのかわからず悩んでいます」という相談がありました。

すでに学校や相談機関には行かれたものの、「もう少し待ってれば、自然に行くようになりますよ」と言われただけ。さらに、ある塾に相談に行ったら、先生が本人を「そんなに学校が嫌いなのか？ 学校に行かない奴は怠け者だぞ！」と厳しく叱りつけ、それ以来、人に会うことが怖くなり、部屋に閉じこもるようになってしまったとのことでした。

それで、困り果てた挙句に、私が勤めていた教育機関に來られたというのです。

ところが、私が家庭を訪問してもそこに本人の姿はなく、お母さんが呼んでも、二階から「うるさい！」「ほっといてくれ！」という声が響きわたるばかり。

そこで、お母さんに了解をいただき二階の彼の部屋の前まで行きましたが、鍵がかけられた扉の向こうからは、「はやく帰れ！」という尖った声が返って来るだけでした。やむなく私は、ドア越しに「突然来たのは嫌だったよね。ごめん。一番辛いのは君自身だもんな。ただ、何か力になれることがあるといいなと思ってる。今日はお帰るけど、もしちょっとでも話をしたと思うたら、電話でもメールでもいいから連絡して欲しいと、僕は思っているよ」と告げ、電話番号とメールアドレスを書いたメモを、ドアの隙間に入れました。

そして、突然に訪れたことを詫びつつ階段を降りると、「オレは学校が嫌いで行かないんじゃない！ 行きたいけど行けないんだ！」という絶叫があたりに轟いたのでした。

\*

その教育機関の主なサービスが家庭教師派遣だったこともあり、私は、当時、家庭

訪問をたくさんしていました。新規の相談だけで、おそらく年間三〇〇件くらいは訪問していたと思います。

それまでも、不登校の子と出会うことはありました。というのも、お客様の中には、実情として、不登校のお子さんが相当数おられたからです。

けれども、私も、当時は、不登校に対して、正直なところ「さぼってるんやな」「甘えてるんやな」というように思っていました。

それゆえ、相談を受けても、やる気を促すだけというか、「頑張ろうや」とか「高校楽しいぜ」とか「みんなに会えるやん」とか「友だち多い方がええやん」といったような語りかけをしていたのです。

\*

しかし、その後、いろいろなお子さんと出会う中で、実は、不登校になっていく人が、学校に行きたいと思っている。本当は学校のことが好きだし、勉強だって、わからないけど、嫌いじゃない。友だち関係も、上手く行かないけど、友だちと遊びたいし、話したい。でも、実際に行くこと失敗するし、嫌な思いをするから、あえて行か

ない。という、これはもう立派な自己防衛だと思うのですが、そういう苦渋の選択をした子どもたちは、想像以上に、本当にしんどい思いを抱えているのだということがわかったのです。

\*

さらに、私は、こういった経験を積むことと並行して、不登校やひきこもりに関連する勉強会に行ったりする中で、「発達障がい」という概念と出会いました。そして、不登校やひきこもりという事態が、しばしば、発達障がいの二次的障がいとして生じているということを知ったのです。

これはしっかりと勉強しないといけないと思いました。そこで、専門家の先生方からいろいろとお話をうかがってみると、私がそれまでに関わってきた子どもたちのうちの相当数が、いわゆる発達障がいとか学習障がいに該当するのかなと。そのように考えると、とても腑に落ちるものがあったのです。

そして、その子の認知特性や、その子がどういうプロセスを経て不登校やひきこもりになったのかということを踏まえて、本人に介入する部分と、保護者に介入する部

1 発達障がい

一般に、比較的低年齢において発達の過程で現れ始める、行動やコミュニケーション、社会適応の問題を主とする障がいを、総称して発達障がいと呼ぶ。

2 学習障がい

全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を、学習障がいと呼ぶ。

分と、その両面で考えて行かないと、状況は変わらないのではないか。私はそのように確信するに至り、具体的には、子どもの家庭環境と学校環境の両方に、なんらかの変化を加えてあげられるような機関や場所が必要とされているのではないかと考えるようになったのです。

\*

このような経緯があり、私は、「できることからはじめよう」というスローガンを掲げて、単なる学習塾としてだけではなく、子どもたちの自己肯定感を高めて行くことを目標としたサポート機関として、アットスクールを立ち上げました。

アットスクールでは、発達障がいや学習障がいのお子さんに限らず、常時、たくさんの子どもたちを迎えて、スタッフや講師とともに、そして、教育・医療・福祉の各方面の機関や専門家の方々との連携のもとに、教育支援のごく一部を担うという形ではありますが、子どもたちの「やる気・根気・元気」の芽を育てて行くことを目標として、日々活動しています。

おかげさまで、これまでの一〇年間で、じつに延べ四〇〇〇人余りの子どもたちや

親御さんたちと出会わせていただくことができました。

\*

子どもたちが十人いれば十人それぞれに顔や名前が違うように、性格にも能力にも違いがあります。十人十色、一人ひとりが得意なことを活かして、苦手なことを克服して行く中でこそ、子どもたちは自信をつけて行くことができます。

\*

子どもの頃は成績優秀だったのに、大人になってから日々悩み苦しんでいる人を見かけることがあります。

発達障がいを持つ場合であっても、勉強がよくできて、難関校へ進学し、その後も一流企業に就職して、そのまま順調に行けば良いのですが、しかし、朝起きるのが苦手や会社で遅刻したり、取引先との待ち合わせでも遅刻したり、あるいは、仕事の手順がわからない時も自分の判断で勝手に進めてしまったりして、その結果、ミスや失



敗をして周囲に迷惑をかけ、会社では次第に「信頼できない奴」と評価されるようになる。そして、自己評価も低くなり、職場で孤立して、うつ状態やひきこもりに陥ってしまふ。そういったこともよくあります。

その一方で、小学生や中学生の時は勉強が苦手で、成績も悪く、進学校や大手企業には入ることができなくても、大人になって、社会人として活躍したり、幸せになっている人もたくさんいます。

\*

それでは、子どもたちが社会の中で自立して行くためには、幸せになるためには、学校や家庭において、どのような力を身につけて行くことが大切なのでしょうか。

より多くの知識を身につけ、成績をアップさせて行くということは、もちろん大切なことだと思います。

ですが、それ以上にもっと大切なのは、ささやかなことであれ、目標に向かって「根気良く頑張る気持ち」を持つことではないかと、私は思います。

どんな成績の子でも、読み書きやコミュニケーションに苦手さがある子でも、目標に

向かって、できることから、一歩一歩、コツコツと、努力することが尊とうといのです。この姿勢こそが、将来の自立、「生きる力」につながるのです。

そして、われわれ大人は、子どもたちの「頑張る気持ち」を支えるために、彼ら彼女らの、どんな小さな努力も見逃さず、認め、評価してあげなければなりません。

発達支援の現場においては、一人ひとりの子どもが、試行錯誤をしながらも、目標を達成する経験を通して、自己肯定感を向上させて行くこと、そして、周りにいる大人たちが、そのことに寄り添うことが、何より大切なことだと私は思います。

\*

この本で私は、アットスクールを創立してから出会ったさまざまな子どもたちのことを、プライバシーなどに配慮しつつ、また本質が伝わりやすいように、フィクションとして書いてみようと思います。

以下のものがありますが、少しでもみなさんのお役に立つようであれば、それ以上に幸せなことはありません。

私はつねづね、発達障がいについて、支援しなくてはならないものというのではなく、そこに大きな可能性を感じています。

発達障がいの人たちがいるからこそ人類は進化して行く、なんていうと大袈裟おおげさかもしれないけれども、昔の偉人と呼ばれるような、たとえばレオナルド・ダ・ヴィンチとか、エジソンとか、現代で言えばビル・ゲイツとか、そういう人たちがいたからこそ人類は発展したのだと、私は思います。彼らは一歩先を行っているのです。彼らは、私たちが気がつかないことを教えてくれます。

アットスクールを運営する毎日の中にも、子どもたちによって、気づかされること、もたらされる発見が、日々、たくさんあります。

本書に書かせていただいたことは、ごく一部のケースにすぎませんが、発達障がい児への支援や子育てのヒントとなるようであれば、これほど嬉しいことはありません。

また、本書には、いわゆる発達障がいや学習障がいと診断されない子どもたちにも登場してもらいました。大人の世界でも、じつにさまざまな人がいて、いろいろなことが

起こります。そこでも、この本に書かれていることが、なにかの役に立てばと思います。

もしも、みなさんのまわりに、対人関係やコミュニケーションが苦手な人がいたら、「変わった奴だ」と思ったり「融通が効かない人だ」などと決めつけたりせずに、話しかけてみてください。そして、その人が困っているようであれば悩みを聞いてあげてください。

そうした関わりが、その人に自信を与えるだけでなく、あなた自身にとっても、大切なものは何かということを感じさせてくれる、きっかけになるかもしれません。

十人十色じゅうにんしき。一人ひとりとはみな違います。だからこそ、互いに理解し合い助け合う世の中は楽しいということ。そのことを、どうか忘れないでください。

最後に、この本が出来上がるまでに、たくさんの方々からお力添えをいただきました。お名前を挙げることは控えさせていただきますが、みなさまに厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

二〇一五年初夏

株式会社アットスクール 代表取締役

鈴木正樹

都道府県	名称	電話番号	所在地
和歌山県	和歌山県発達障害者支援センター「ボラリス」	073-413-3200	〒641-0044 和歌山県和歌山市今福3-5-41 愛徳医療福祉センター内
鳥取県	「エール」鳥取県発達障がい者支援センター	0858-22-7208	〒682-0854 鳥取県倉吉市みどり町3564-1 鳥取県立皆成学園内
島根県	島根県東部発達障害者支援センター「ウィッシュ」	050-3387-8699	〒699-0822 島根県出雲市神西沖町2534-2
	島根県西部発達障害者支援センター「ウィンド」	0855-28-0208	〒697-0005 島根県浜田市上府町イ2589 こくぶ学園内
岡山県	おかやま発達障害者支援センター（本所）	086-275-9277	〒703-8555 岡山県岡山市北区祇園866
	おかやま発達障害者支援センター（県北支所）	0868-22-1717	〒708-8510 岡山県津山市田町31 津山教育事務所内
	岡山市発達障害者支援センター	086-236-0051	〒700-0905 岡山県岡山市北区春日町5-6 岡山市勤労者福祉センター1階
広島県	広島県発達障害者支援センター	082-490-3455	〒739-0001 広島県東広島市西条町西条414-31 サポートオフィスQUEST内
	広島市発達障害者支援センター	082-568-7328	〒732-0052 広島県広島市東区光町2-15-55 広島市児童総合相談センター内
山口県	山口県発達障害者支援センター「まっぶ」	083-929-5012	〒753-0302 山口県山口市仁保中郷50
徳島県	徳島県発達障がい者総合支援センター「ハナミズキ」	0885-34-9001	〒773-0015 徳島県小松島市中田町新開2-2
香川県	香川県発達障害者支援センター「アルプスカがわ」	087-866-6001	〒761-8057 香川県高松市田村町1114 かがわ総合リハビリテーションセンター内
愛媛県	愛媛県発達障害者支援センター「あい・ゆう」	089-955-5532	〒791-0212 愛媛県東温市田窪2135 愛媛県立子ども療育センター1F
高知県	高知県立療育福祉センター発達支援部	088-844-1247	〒780-8081 高知県高知市若草町10-5

都道府県	名称	電話番号	所在地
福岡県	福岡県発達障害者支援センター「ゆう・もあ」	0947-46-9505	〒825-0004 福岡県田川市夏吉4205-7
	福岡県発達障害者支援センター「あおぞら」	0942-52-3455	〒834-0122 福岡県八女郡広川町一條1361-2
	北九州市発達障害者支援センター「つばさ」	093-922-5523	〒802-0803 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-2 北九州市立総合療育センター内
佐賀県	福岡市発達障がい者支援センター「ゆうゆうセンター」	092-845-0040	〒810-0065 福岡県福岡市中央区地行浜2-1-6 福岡市発達教育センター内
	佐賀県発達障害者支援センター「結」	0942-81-5728	〒841-0073 佐賀県鳥栖市江島町字西谷3300-1
長崎県	長崎県発達障害者支援センター「しおさい（潮彩）」	0957-22-1802	〒854-0071 長崎県諫早市永昌東町24-3 長崎県こども医療福祉センター内
熊本県	熊本県北部発達障がい者支援センター「わっふる」	096-293-8189	〒869-1235 熊本県菊池郡大津町室213-6 さくらビル2階
	熊本県南部発達障がい者支援センター「わるつ」	0965-62-8839	〒866-0885 熊本県八代市永碇町1297-1 森内ビル201号室
	熊本市発達障がい者支援センター「みなわ」	096-366-1919	〒862-0971 熊本県熊本市中央区大江5丁目1番1号 ウェルバルくまもと2F
大分県	大分県発達障がい者支援センター「ECOAL（イコール）」	097-586-8080	〒879-7302 大分県豊後大野市犬飼町久原1863-8
宮崎県	宮崎県中央発達障害者支援センター	0985-85-7660	〒889-1601 宮崎県宮崎郡清武町大字木原4257-7 ひまわり学園内
	宮崎県延岡発達障害者支援センター	0982-23-8560	〒889-0514 宮崎県延岡市柳津町3427-4 ひかり学園内
	宮崎県都城発達障害者支援センター	0986-22-2633	〒885-0094 宮崎県都城市都原町7171 高千穂学園内
鹿児島県	鹿児島県発達障害者支援センター	099-264-3720	〒891-0175 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘6-12 鹿児島県こども総合療育センター内
沖縄県	沖縄県発達障害者支援センター「がじゅま〜る」	098-982-2113	〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根5-2-17 沖縄中部療育医療センター内

都道府県	名称	電話番号	所在地
静岡県	静岡市発達障害者支援センター「きらり」	054-285-1124	〒422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金5-3-30 静岡医療福祉センター4F
	浜松市発達相談支援センター「ルビロ」	053-459-2721	〒430-0933 浜松市中区鍛冶町100-1 ザザンティ浜松 中央館5階
愛知県	あいち発達障害者支援センター	0568-88-0811 (内2222)	〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8 愛知県心身障害者コロニー運用部療育支援課
	名古屋発達障害者支援センター「りんくす名古屋」	052-757-6140	〒466-0858 愛知県名古屋市昭和区折戸町4-16 児童福祉センター内
三重県	三重県自閉症・発達障害支援センター「あさけ」	059-394-3412	〒510-1326 三重県三重郡孤野町杉谷1573
	三重県自閉症・発達障害支援センター「れんげ」	0598-86-3911	〒519-2703 三重県度会郡大紀町滝原1195-1
新潟県	新潟県発達障がい者支援センター「RISE (ライズ)」	025-266-7033	〒951-8121 新潟県新潟市中央区水道町1-5932 新潟県はまぐみ小児療育センター2F
	新潟市発達障がい者支援センター「JOIN (ジョイン)」	025-234-5340	〒951-8121 新潟県新潟市中央区水道町1-5932-621
富山県	富山県発達障害者支援センター「あおぞら」	076-438-8415	〒931-8443 富山県富山市下飯野36 富山県高志通園センター内
	富山県発達障害者支援センター「ありそ」	076-436-7255	〒930-0143 富山県富山市西金屋字高山6682
石川県	石川県発達障害支援センター	076-238-5557	〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2-6 石川県こころの健康センター内
	発達障害者支援センター「パース」	076-257-5551	〒920-3123 石川県金沢市福久東1-56 オフィスオーセド2F
福井県	福井県発達障害児者支援センター「スクラム福井」嶺南(敦賀)	0770-21-2346	〒914-0144 福井県敦賀市桜ヶ丘町8-6 野坂の郷内
	福井県発達障害児者支援センター「スクラム福井」福井	0776-22-0370	〒910-0026 福井県福井市光陽2-3-36 福井県総合福祉相談所内
	福井県発達障害児者支援センター「スクラム福井」奥越(大野)	0779-66-1133	〒912-0061 福井県大野市篠座79-53 希望園内

都道府県	名称	電話番号	所在地
滋賀県	滋賀県発達障害者支援センター「南部センター」	077-561-2522	〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目5-130 むれやま荘内
	滋賀県発達障害者支援センター「北部センター」	0749-52-3974	〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-47 平和堂米原店3階
京都府	京都府発達障害者支援センター「はばたき」	075-644-6565	〒612-8416 京都府京都市伏見区竹田流池町120 京都府精神保健福祉総合センター内
	京都市発達障害者支援センター「かがやき」	075-841-0375	〒602-8144 京都府京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1
大阪府	大阪府発達障がい者支援センター「アクトおおさか」	06-6100-3003	〒532-0023 大阪府大阪市淀川区十三東1-1-6
	大阪市発達障がい者支援センター「エルムおおさか」	06-6797-6931	〒547-0026 大阪府大阪市平野区喜連西6-2-55 大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター2F
	堺市発達障害者支援センター「アプリコット堺」	072-275-8506	〒590-0808 大阪府堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3-1 堺市立健康福祉プラザ3階
兵庫県	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」	079-254-3601	〒671-0122 兵庫県高砂市北浜町北脇519
	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」(加西ブランチ)	0790-43-3860	〒675-2321 兵庫県加西市北条町東高室959-1 地域生活支援事務所 はんど内
	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」(蘆屋ブランチ)	0797-22-5025	〒659-0015 兵庫県蘆屋市楠町16-5
	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」(豊岡ブランチ)	0796-37-8006	〒668-0065 兵庫県豊岡市戸牧1029-11 北但広域療育センター 風内
	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」(宝塚ブランチ)	0797-71-4300	〒665-0035 兵庫県宝塚市逆瀬川11-2-1 アピア1 4階
	ひょうご発達障害者支援センター「クローバー」(上郡ブランチ)	0791-56-6380	〒678-1262 兵庫県赤穂郡上郡町若木甲701-42 地域障害者多目的作業所 フレンズ内
	神戸市発達障害者支援センター	078-382-2760	〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル9階
奈良県	奈良県発達障害支援センター「でいあー」	0742-62-7746	〒630-8424 奈良県奈良市古市町1-2 奈良仔鹿園内

## 発達障害者支援センター一覧

平成26年10月現在

都道府県	名称	電話番号	所在地
北海道	北海道発達障害者支援センター「あおいそら」	0138-46-0851	〒041-0802 北海道函館市石川町90-7 2F
	北海道発達障害者支援道東地域センター「ぎら星」	0155-38-8751	〒080-2475 北海道帯広市西25条南4-9
	北海道発達障害者支援道北地域センター「きたのまち」	0166-38-1001	〒078-8329 北海道旭川市宮前通東4155-30 旭川市障害者福祉センター「おびった」内
	札幌市自閉症・発達障がい支援センター「おがる」	011-790-1616	〒007-0032 北海道札幌市東区東雁来12条4-1-5
青森県	青森県発達障害者支援センター「ステップ」	017-777-8201	〒030-0822 青森県青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ3F
岩手県	岩手県発達障がい者支援センター「ウィズ」	019-601-2115	〒020-0401 岩手県盛岡市手代森6-10-6 岩手県立療育センター相談支援部内
宮城県	宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」	022-376-5306	〒981-3213 宮城県仙台市泉区南中山5-2-1
	仙台市北部発達相談支援センター「北部アーチル」	022-375-0110	〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央2-24-1
	仙台市南部発達相談支援センター「南部アーチル」	022-247-3801	〒982-0012 宮城県仙台市太白区長町南3-1-30
秋田県	秋田県発達障害者支援センター「ふきのとう秋田」	018-826-8030	〒010-1407 秋田県秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3-128 秋田県立医療療育センター内
山形県	山形県発達障がい者支援センター	023-673-3314	〒999-3145 山形県上山市河崎3-7-1 山形県立総合療育訓練センター内
福島県	福島県発達障がい者支援センター	024-951-0352	〒963-8041 福島県郡山市富田町字上ノ台4-1 福島県総合療育センター南棟2階
茨城県	茨城県発達障害者支援センター	029-219-1222	〒311-3157 茨城県東茨城郡茨城町小幡北山2766-37 社会福祉法人 梅の里内
栃木県	栃木県発達障害者支援センター「ふぉーゆう」	028-623-6111	〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎリハビリテーションセンター内
群馬県	群馬県発達障害者支援センター	027-254-5380	〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター7階

都道府県	名称	電話番号	所在地
埼玉県	埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」	049-239-3553	〒350-0813 埼玉県川越市平塚新田東河原201-2
	さいたま市発達障害者支援センター	048-859-7422	〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷7-5-7 さいたま市障害者総合支援センター内1階
千葉県	千葉県発達障害者支援センター「CAS（きゃす）」	043-227-8557	〒260-0856 千葉県千葉市中央区亥鼻2-9-3
	千葉県発達障害者支援センター「CAS（きゃす）東葛飾」	04-7165-2515	〒270-1151 千葉県我孫子市本町3-1-2 けやきプラザ4階
千葉県	千葉市発達障害者支援センター	043-303-6088	〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜4-8-3 千葉市療育センター内
	東京都	東京都発達障害者支援センター「TOSCA（トスカ）」	03-3426-2318
神奈川県	神奈川県発達障害者支援センター「かながわA（エース）」	0465-81-3717	〒259-0157 神奈川県足柄上郡中井町境218 中井やまゆり園内
	横浜市発達障害者支援センター	045-290-8448	〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-35-8 タクエー横浜西口第2ビル7F
	川崎市発達相談支援センター	044-223-3304	〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1-7-5 タカシゲビル3F
	相模原市発達障害者支援センター	042-756-8410	〒252-0226 神奈川県相模原市中央区陽光台3-19-2 相模原市立療育センター陽光園内
山梨県	山梨県立こころの発達総合支援センター	055-254-8631	〒400-0005 山梨県甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
長野県	長野県発達障がい者支援センター	026-227-1810	〒380-0928 長野県長野市若里7-1-7 長野県社会福祉総合センター2階 長野県精神保健福祉センター内
岐阜県	岐阜県発達障がい者支援センター「のぞみ」	058-233-5116	〒502-0854 岐阜県岐阜市鷺山向井2563-57 岐阜県立希望が丘学園内
	伊自良苑発達障害者支援センター	0581-36-2175	〒501-2122 岐阜県山県市藤倉84
静岡県	静岡県発達障害者支援センター「あいら」	054-286-9038	〒422-8031 静岡県静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎別館3階

著者紹介

鈴木正樹（すずき・まさき）

一九六七年静岡県生まれ。大学卒業後、私立高校、アパレル系商社、教育機関勤務を経て、発達障がい児および不登校の子どもたちの支援を目的とし、二〇〇五年、株式会社アットスクールを設立。以来、教育相談、子育て相談や、発達に課題を持つ児童・生徒の学習支援に携わりながら、各地域での講演や学習が苦手な子どもたちの教材開発を行っている。また、現在は、一般社団法人発達サポートセンター・ピアすまいる代表理事、NPO法人JDD ネット滋賀の理事として、発達障がい児およびその家族に対し、発達障がいのある人が自立して生活するための支援や、発達障がいに関する啓発活動を行うことにより、地域と社会の福祉の増進を図り、広く公益に貢献することを目的として活動している。

連絡先

株式会社アットスクール

〒五二五―〇〇三二 滋賀県草津市大路一―一八―二八 藤井ビル2F

電話 〇七七―五六五―七三三七

Website <http://www.at-school.jp/>

E-mail [kosodate@at-school.jp](mailto:kosodate@at-school.jp)

## 十人十色の子どもたち ――発達支援の現場から――

二〇一五年六月二十八日 第一刷発行

著者 鈴木正樹

発行者 大隅直人

発行所 大隅書店

〒五二〇―〇二四二

滋賀県大津市本堅田五―一六―一二 コマザワビル五〇五号

電話 〇七七―五七四―七一五二

振替 〇〇九三〇―九―二七二五六三

Website <http://ohsumishoten.com/>

E-mail [info@ohsumishoten.com](mailto:info@ohsumishoten.com)

校正 正岡加代子

デザイン 北尾崇 (HON DESIGN)

イラスト 会退由希恵 (HON DESIGN)

印刷 シナノ書籍印刷株式会社

Copyright © 2015 by Masaki Suzuki

Printed in Japan

ISBN 978-4-905328-11-7



---

## Dies ist ein WWF-Dokument und kann nicht ausgedruckt werden!

Das WWF-Format ist ein PDF, das man nicht ausdrucken kann. So einfach können unnötige Ausdrücke von Dokumenten vermieden, die Umwelt entlastet und Bäume gerettet werden. Mit Ihrer Hilfe. Bestimmen Sie selbst, was nicht ausgedruckt werden soll, und speichern Sie es im WWF-Format. [saveaswwf.com](http://saveaswwf.com)

---

## This is a WWF document and cannot be printed!

The WWF format is a PDF that cannot be printed. It's a simple way to avoid unnecessary printing. So here's your chance to save trees and help the environment. Decide for yourself which documents don't need printing – and save them as WWF. [saveaswwf.com](http://saveaswwf.com)

---

## Este documento es un WWF y no se puede imprimir.

Un archivo WWF es un PDF que no se puede imprimir. De esta sencilla manera, se evita la impresión innecesaria de documentos, lo que beneficia al medio ambiente. Salvar árboles está en tus manos. Decide por ti mismo qué documentos no precisan ser impresos y guárdalos en formato WWF. [saveaswwf.com](http://saveaswwf.com)

---

## Ceci est un document WWF qui ne peut pas être imprimé!

Le format WWF est un PDF non imprimable. L'idée est de prévenir très simplement le gâchis de papier afin de préserver l'environnement et de sauver des arbres. Grâce à votre aide. Définissez vous-même ce qui n'a pas besoin d'être imprimé et sauvegardez ces documents au format WWF. [saveaswwf.com](http://saveaswwf.com)

---



SAVE AS WWF, SAVE A TREE